沼 都 住 第 6 2 3 号

令 和 0 7 年 0 1 月 0 9 日

国土交通大臣　　殿

沼津市長

社会資本総合整備計画の変更について

令和06年11月20日　付け　　沼都住第518号　　で提出した、社会資本総合整備計画について、別添のとおり変更するので提出する。

案件番号：0000622549

社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和02年12月01日

計画の名称	沼津市における安全・安心で快適な住環境の確保（地域住宅計画）		
計画の期間	令和０３年度　～　令和０７年度　(5年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	沼津市		
計画の目標	本市は、全国的な傾向と同様に、人口減少、少子高齢化が進行しており、住宅ストックの有効活用が重要事項となっている。このため、住宅投資の維持をはかりつつ、ユニバーサルデザイン化された市営住宅及び民間住宅の供給や管理不全な空き家の削減、住宅セーフティーネットの機能向上により、もって誰もが安心して暮らせる住環境の確保を目指す。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	1,043	A	1,042	B	0	C	1	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0.09	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	少子高齢社会へと対応し、市民の誰もが安心して暮らせる住環境を推進する。			
	事業実施状況をもとにユニバーサルデザイン化された市営住宅の割合を算出する。 （ユニバーサルデザイン化された市営住宅の割合）＝（ユニバーサルデザイン化工事の完了した住戸数）／（建設時にユニバーサルデザイン化未実施の住戸数）	37%	%	52%
2	少子高齢社会へと対応し、市民の誰もが安心して暮らせる住環境を推進する。			
	整備計画期間内において毎年3件、合計15件の民間住宅のユニバーサルデザイン化を目標とし、実施した件数の割合を算出する。	0%	%	100%
3	少子高齢社会へと対応し、市民の誰もが安心して暮らせる住環境を推進する。			
	管理不全な空き家の削減件数を算出する。	2件	件	42件

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靭化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000622549

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R03	R04	R05	R06	R07	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	沼津市	直接	沼津市	－	－	公営住宅等整備事業	今沢団地のアスベスト調査やB棟解体工事、アドバイザリー業務を委託し、建替事業を実施する。（316戸→281戸）	沼津市	■	■	■			76		策定済
	A15-002	住宅	一般	沼津市	直接	沼津市	－	－	住宅地区改良事業等（空き家再生等推進事業）	特定空家等の略式代執行による除却、空家等対策計画のための空き家実態把握調査	沼津市		■				7		－
	A15-003	住宅	一般	沼津市	間接	個人	－	－	住宅地区改良事業等（空き家再生等推進事業）	空き家の取得又は改修費助成25件・不良住宅の空き家等の除却費助成15件	沼津市	■	■	■			15		－
	A15-004	住宅	一般	沼津市	間接	個人	－	－	重度障害者住宅改造費助成事業（地域住宅政策推進事業）	重度身体障害者がその障害に適するよう既存住宅を改造する費用の一部を助成	沼津市	■	■	■	■	■	3		－

案件番号： 0000622549

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R03	R04	R05	R06	R07	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-005	住宅	一般	沼津市	直接	沼津市	－	－	新たな住宅施策実施事業（地域住宅政策推進事業）	住生活基本計画策定を見据えた課題整理・検討等本市の住宅事情からみえた課題の解決に向けた新たな住宅施策の実施	沼津市	■	■	■	■	■	23		－
	A15-006	住宅	一般	沼津市	直接	沼津市	－	－	公営住宅等ストック総合改善事業	原団地（計8棟）、中尾団地の個別改善、整備・管理に関する実施計画の改訂、西井出団地他７団地共用灯LED改修工事	沼津市	■	■	■	■	■	914		策定済
	A15-007	住宅	一般	沼津市	直接	沼津市	－	－	PFI次期手法検討事業（地域住宅政策推進事業）	自由ヶ丘団地の効果検証及び評価を行うとともに、次期事業として最適な次期手法の検討	沼津市				■		4		－
											小計						1,042		
											合計						1,042		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R03	R04	R05	R06	R07	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	C15-001	住宅	一般	沼津市	直接	沼津市	－	－	空き家活用・流通促進等事業	活用事業周知用チラシの作成、電子広告の作成及び配信業務、空き家除却事業周知用チラシ作成委託	沼津市	■	■	■			1		－
		空き家の除却・活用・流通を促進することにより、地域の活性化をはかり、安心して暮らせる住環境を推進する。																	
											小計						1		
											合計						1		

案件番号： 0000622549

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R03	R04	R05		
配分額（a）	83	108	112		
計画別流用増△減額（b）	0	0	0		
交付額（c=a+b）	83	108	112		
前年度からの繰越額（d）	0	0	0		
支払済額（e）	83	108	112		
翌年度繰越額（f）	0	0	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額（h = c+d-e-f）	0	0	0		
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d)）%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					